



仲間の顔も花の華もほころびて



恒例の「お花見会」は4月3日（日）に多摩湖畔にて開催されました。

天気予報では「曇のち雨降水確率60%」でしたが、朝から暖かな花見日和になりました。早朝から好立地の場所確保には八木勝利さん、買い物係は小野智さん八木さん、会計は岡田が努めました。

参加者一番乗りは地元の小林傳さん、次に諏訪町から徒歩で1時間掛けて参加された高鷺近さん。国分寺稲門会の4氏も銘酒「花見酒」を手みやげに特別参加されました。

11時過ぎに円座の中で、山下会長挨拶、国分寺から参加の稲門諸氏の紹介後、江藤昌明さんの乾杯で宴が始まりました。

「桜花はは蕾なれども、稲門仲間が集まり、お酒があれば意気軒昂」の合い言葉で、「丸藤の煮物」と用意した酒の他にも仲間持参の各種和洋酒と甘辛両様の肴を分け合いながら各自が好みの酒を存分に楽しみ、談笑しました。ご高齢の富塚哲夫さん夫妻はじめご婦人同伴者が4組あり、女性同士の親睦の輪も作られました。花見酒は昼前よりも午後からが美味いと拘る後半からの参加者もあり、総勢30名揃ったところで小野さん司会のもと、近況活動や趣味、それに独自の健康法等をご披露頂く自己紹介が、拍手喝采の中に繰り上げられました。



名残惜しくも15:30にはほんのり日焼けした参会者が総立ちし、肩組み合いがら声高らかに歌う「都の西北」は狭山の森に広がり響き渡りました。

(岡田一郎 記)

参加者：赤荻洋一、朝木吾朗、一色泰久、伊藤友己、江藤昌明、大西幸夫、岡田一郎、小野智、風間和夫、小菅宏、岡夫人、小林傳、小山幾造、高鷺近、土橋雄次、戸田志郎、富塚哲夫、岡夫人、額田伊久夫、野田数、松永常尚、八木勝利、岡夫人、安田忠治、山下邦康、岡夫人、国分寺稲門会4名様、計30名

第39回東村山雑学講座・・・5月7日（土）15:00～16:30

於 東村山ふるさと歴史館 視聴覚室

「三島由紀夫事件の真相」

講師：寺尾 克美（てらお かつみ）氏

元陸上自衛隊中央会計隊長（陸将補）

昭和28年早稲田大学第一商学部卒

会からのお知らせ

○6月度例役員会

日時：6月4日(土) 14:00～16:00

場所：ふるさと歴史館 研修室

都合の付く会員は自由にご参加ください。

○第40回東村山雑学講座

日時：7月9日(土) 15:00～16:30

場所：未確定 (5月9日に確定予定)

演題：「危機管理・危機予想・危機意識」

講師：竹田 美文(たけだ よしふみ)氏

シネ・サイエンス研究所 所長

S35年 大阪大学医学部卒

種々の感染症の恐怖に誤り無く対応するために、危機管理・危機予想・危機意識の三つのキーワードを軸にお話をします。

(当日は13:30から役員会があります。)

○会員消息

東村山市議会議員として活躍中の野田数さん(H9教育)は、4月17日に第1回政経セミナーを恩多町ベルホールにて開催し、148名が参加。拉致問題の講演と懇親会でおおいに盛り上がりました。早稲田OBも10名ほど参加されたとの事です。

○訃 報

当会会員高柳忠正殿(S29法 恩多町)の奥様が4月12日逝去されました。謹んでお悔やみ申し上げますとともにご冥福をお祈り申し上げます。

会の慶弔規定に則り、生花一基及び弔電をお供えさせて頂きました。

○会費納入(4/1～4/30受付分)

山路和男、以上1名 累計167名分(実数163名) (受付日順 敬称略)

あと63名の方が未納です。5月中に納入してください。 会計幹事

会の運営は皆さんからの年会費でまかなわれています。

金額は 年会費3,500円+125周年寄付金1,500円の計5,000円です。以下の方法の何れかで納入してください。よろしくお願い致します。

①郵便振替 口座番号00610-0-112250 名義 東村山稲門会
(同封の払い込み用紙を御利用下さい。)

②郵便貯金 記号10140 番号45819841 名義 東村山稲門会

お問い合わせは 事務局(会計)04-2924-2934 井垣まで

同好会だより

テニス同好会

世話人 當間 昭治 TEL 391-6023



3月の例会は27日、久米川コートで実施。参加者は江藤、井出市川、田島、戸田、當間の叔父の7名。

4月は9日、同じコートで江藤、田島、小菅、高橋、戸田の5名で各2時間、それぞれが汗をかきました。

5月と6月は下記の通り行います。新人の参加歓迎します。

記

日時： 5月7日（土）午前9時～午前11時

6月5日（日）午前9時～午前11時

場所： 5／7は運動公園C

6／5は久米川コート3

ヨガ同好会

世話人 大西 幸夫 TEL 395-2817

4月の実施状況

第50回：

4月4（月）、参加者、飯塚夫妻、大西、風間、額田、三宅夫人、以上6名参加、花見の翌日なので残っていたアルコール分を太極拳、練功18法とヨガで発散しました。

第51回：

4月24日（日）、参加者：飯塚夫妻、大西、木谷夫妻、小山、額田以上7名参加、午後には俳句の会があるので練功18法無しのヨガのみで少し早めに終了しました。

H17年5月の予定

第52回：5月10日（火）第53回：5月22日（日）

何れも10時00分～11時45分、東村山スポーツセンター小会議室です。

H17年6月の予定

第54回：6月6日（月）第55回：6月26日（日）

何れも10時00分～11時30分、東村山スポーツセンター小会議室です。

旅行同好会

世話人 風間 和夫 TEL 394-5279

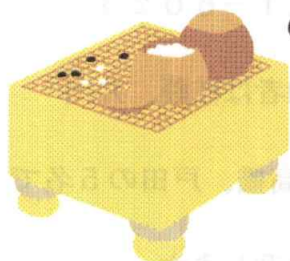
小亀 輝雄 TEL 394-6951



いよいよ旅行会の日（5月19日～20日別所温泉）が近づいて参りました。

お手許にございます予定表を再度ご確認の上御参集下さいますようお願い申し上げます。直行の方は気をつけて安全運転にてお出下さい。当日が良い天候に恵まれますよう！

囲碁同好会

世話人 野村 保夫
高 鷲 近TEL 394-0417
394-2336

●5月の「オール早稲田囲碁祭」参加と6月例会のお知らせ○

●4月例会は4月16日(土)午後1から5時まで、いつもの市民センター別館第4会議室で開催されました。12名が出席し、熱戦が行われました。なお野村も孫娘(小3/9級くらい)が初めて参加し、メンバーの方々に指導碁を数局打っていただきました。紙上を借りて御礼申し上げます。

○次回は6月18日(土)午後1時から5時まで、市民センター別館第6会議室で行うことに決まりました。

●下記の「オール早稲田囲碁祭」については、福田、鈴木、高鷲、野村、佐久間、細渕と、昨年と同じでメンバー6名で参加することとなりました。

日時：平成17年5月22日(日)10～17時

場所：市ヶ谷日本棋院2階

参加費：@4,000円(事前振込み済み、昼食代含む)

今年は一番広い2階を貸し切り、一層の盛況が予測されます。

以上

ゴルフ同好会

世話人 井 垣 和 太 TEL 04-2924-2934

第17回会長杯コンペ栄冠は田島隆夫さんの頭上に！

第17回会長杯コンペ成績

順位	氏名	OUT	IN	計	HD	NET
①	田 島	45	48	93	21	72
②	井 垣	44	45	89	11	78
③	森 田	46	55	101	22	79
④	鍋 島	48	53	101	21	80
⑤	堀 田	40	46	86	5	81
⑥	紅 松	43	45	88	7	81
⑦	内 藤	45	48	93	12	81
⑧	津 野	43	50	93	12	81
⑨	森田果	52	54	106	25	81
⑩	高 部	43	51	94	8	86
⑪	吉 本	51	50	101	15	86
⑫	相 馬	51	51	102	16	86
⑬	山 室	54	51	105	17	88
⑭	芦 田	53	55	108	20	88
⑮	月 森	49	55	104	13	91
⑯	紅松容	56	62	118	26	92
⑰	三 宅	58	59	117	22	95
⑱	鈴 木	52	71	123	26	97
ベストグロ		堀 田				
ドラコン		紅松容・鍋島				
ニヤピン		山室・堀田 津野・津野				

よりによって、4月20日(水)だけが雨降りというのは悔しいと言うより当会の面目躍如とでも言うべきか……。午後からの筈が、30分早めたスタート直前に土砂降りとなり先行きが案じられたものの、その後雨足は弱り、レディス2人を加えた18名が会長杯獲得を目指して死闘を展開。

春のゴルフ場では必須のエアレーションによるビスケット状のグリーンに加え、冬に戻ったような気温で身体が思うように動かない悪コンディションの中、会長杯を勝ち取ったのは伏兵の田島隆夫さん(37法)。勿論？初優勝です。

プレー後はいつものようにワイワイガヤガヤの楽しいミーティング。男性陣を後目にかけ、ドラコン賞を得た紅松夫人をやっかみ「ゴールドシニアドラコン賞」の新設提案が出るなど話題百出の新武蔵丘ゴルフ場でした。幹事役の紅松夫妻ご苦労様でした。



なお、7年間世話役を務めた井垣に代わり、堀田秀夫さん(34文)が新世話人に就くことになりました。ご挨拶は次号のこの欄でして頂きます。(井垣 記)

カラオケ同好会

世話人 内藤 慎
八木 勝利TEL 393-5071
394-5963

4月の例会は行いませんでしたが、5月は下記の予定にて行います。当日は雑学講座も行われます。

是非両方ともご参加下さい。新緑の一夜をカラオケで大いに楽しみましょう。

5月7日【土】19時 ドレミ

尚次回は6月4日（土）を予定しております。

（内藤記）

園芸の会

世話人 三宅良太 TEL 394-5298

今年第2回園芸の会を4月10日（日）午後當間昭治氏（43法）宅お庭で、各自が丹精こめて育てた「さくら草」の鑑賞会を催しました。

今年のさくら草は昨夏の猛暑とその後の不順な気候により成長が遅く皆さん大分苦勞されたようでしたが、それでも美事な38鉢が出揃いました。写真撮影の後、當間ご夫妻が準備頂きましたお手入れの行き届いた芝生のお庭にシートごさを敷いて、野点風のセットの中で、お抹茶をたてて、お菓子は佐賀県の小城羊羹と京都の桜あん入り生八ツ橋（夕子）や當摩彰子さん（48教育）差し入れの銀座中央軒おかき等を頂き乍ら、参加者全員が持参の各鉢について苦心や感想を述べあい、そして藤澤博恭氏（29政経）がご持参の8鉢一つ一つについて解説と全般的な講評や育て方等お話頂きました。桜の花びらが飛んでくるお天気に恵まれ参加者和気藹々のうちに楽しく過ごすことができました。

いつも懇切にご指導頂く藤澤様、会場をご提供お世話頂きました當間ご夫妻に厚く御礼申し上げます。参加者は上（素）、木谷夫妻、小菅夫人、塩見、高部、高柳（武）、土橋、當間（昭）夫妻、當摩（彰）、長井夫妻、夏山夫妻、藤澤、宮（輝）、八木（勝）夫妻、山下夫人、三宅夫妻計22名でした。

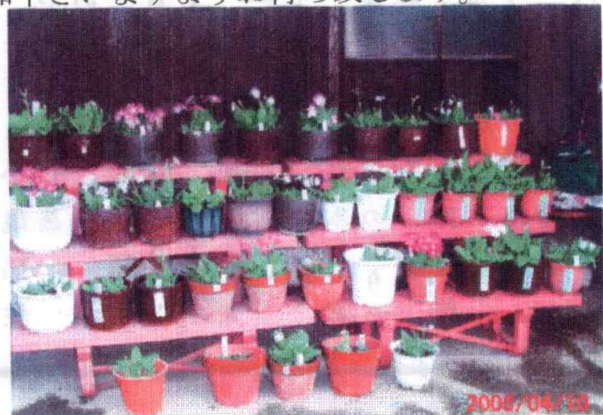
次回第3回園芸の会は春蒔き草花の苗の交換会です。

日時：平成17年5月8日（日）午後3時～5時

場所：東村山市市民スポーツセンター

2F スポーツクラブ室

苗のご準備のない方もご遠慮なく大勢ご参加下さいますようお願い致します。



俳句同好会 (稲酔会)

世話人 高杉修 391-8447
井垣和太 04-2924-2934



第19回の稲酔会句会は、4月24日(日)に恩多町の久米川グリーンランド自治会館で開催されました。参加者は、稲雀、稲生、回生、和夫、北窓、慎の6名と投句参加の風至、竜湖、瑞雄の3名で計45句。(恵峰さんは投句が間に合わず。)

兼題(宿題)「葉桜」の句も沢山集まりました。

先生格の風至さんが欠席のため、稲雀さんが代役で互選と合評をして、2時間くらい掛けてみんなでじっくり勉強。今回の高点句には、

天上も天下も無けり花の山 稲雀
葉桜や揺れて映りし櫂の先 和夫

の2句が入りました。

次回は6月26日(日)、午後1時から恩多ふれあいセンターで行います。

兼題は「白南風(しろはえ)」です。

句会は日曜日の開催を原則としていますので、ご家族も含め是非ご入会ください。世話人までお申し込み下さい。(稲雀 記)

オペラ鑑賞会特別映写会

(清瀬稲門会 0424-91-0572 大島さん)

瀧村仁 監督作品 「地球交響曲—第五番—」 上映会

平成17年6月5日(日) 午後2時上映開始 終了午後4時15分

於 清瀬市民センター(清瀬駅北口徒歩5分) 入場券1,000円

主催 清瀬稲門会 後援 清瀬市教育委員会

清瀬市私立幼稚園協会

俳壇

春の風袂に入れて野点かな 春の海寄せ来る波の子守歌	悠久のナイル夕映え雁帰る 聞こえ来るファラオの願い春の昼	花水木空に弾ける白さかな (エジプトにて)	葉ざくらや法衣の揺れる野の送り 丸本北窓	葉桜や揺れて映りし櫂の先 風間和夫	ゆずり合う一つ残りし桜餅 大西回生	待ち侘びし日数をよそに花吹雪 何思ふかたくりの花うつむきて	友逆きてはやひととせや初燕 葉桜や白亜の櫓空に浮き	いくたびも吹いて凹ます潮汁 背凭れに深くもたれて暖かし	瘤丸太僧の割りをり花大根 花筵枝に帽子の忘れもの	暖風に一気斉放桜草 朝顔の芽吹き混み合う時	葉桜の広がり児らをつゝみけり 葉桜の中に極まり空揺るる	散るを待つ心もありて花見かな 葉桜や常の日戻る里の山	うづら煮る葉桜映す厨にて 葉桜にもたせ置かるる一輪車	
内藤 慎	幸田 瑞雄							小亀 稲生	菊田 一平	高杉 風至	塩見 之一	八木 竜湖	井垣 稲雀	大野 恵峰

「私と早稲田大学と東村山市」

飯 村 和 子 (S27文卒)



04年11月

私は昭和27年3月の卒業です。専攻は19世紀フランス文学で卒論は《ジョルジュサンド—田園生活を背景として—その愛と夢想》だったかと思います。昭和23年頃から〈男女共学〉の新制大学がスタート。戦後経済の苦しい中バイトをするのが大半で、学業どころの騒ぎでなかったが、幸い卒業に当たる4年に奨学金の許可が下りたおかげで論文に集中出来ました。

当時は仏文学関係の原書など手に入らない時期で諸教授を廻って拝借を重ね、漸く卒論を物にできたのです。「優」でした。

女性6～7人の仏文クラスから、今や「日本の放浪芸」—芸能探索の一大金字塔—（白水社刊）をものした小沢昭一先生がいたのです。クラスは殆ど生活のやりくりに追われ乍ら卒論を仕上げ、卒論指導を終えたあと記念撮影をしました。よく見ると、日頃見かけぬ小沢氏がピンと張った角帽で決めていたのが印象的でした。

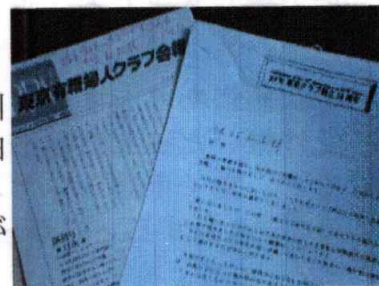
嬉しかった卒業後50年を対象にウエルカムした《ホームカミングデー》！！

この頃既に稲門会が発足していてチャンスを逃さなかった。当日大会の挨拶の第1陣が小沢昭一氏で、当時の生活の厳しさをまず語ったのが嬉しかった。

式典後、本部校舎にひとりきりで移動したさい、大隈記念会館前で誰かが声をかけてきて名前はすぐ出なかったが、50年前演博前で10人位並んで、決めての1枚を撮ってくれた保坂孝康氏でした。奇跡的でした。

卒業後萩山図書館に欠員採用され63歳まで勤続しました。

この間、後輩で今や大活躍の心理療法士で教育相談専門家の滝川桜子さんと出会ったこと、この期間萩山公民館主催の映写会で羽田澄子監督作品「早池峰—神楽の里—」に出あい、そのビート！！その舞いにしびれ、知らなかった日本の神楽を尋ねて見たい欲求が盛り上がりました。



さて専門家の講演をどこに、どうしたらよいか滝川さんに相談し、BPW 東京クラブ 50年。たところ「東村山市公民館には生涯教育を目標に市民企画員制度あり」との情報を知り、挑戦する決心をした「神楽」を採り上げたいと力説したが、大半がオカメ・ヒョットコが神楽だと勘違いして催行が危ぶまれたが辛うじて人員を集め承認されました。が、この後は、どこの誰を講師とするか見当がつかない……。やっと同期の白川宣力氏演博勤務だったと思い出し、彼に相談して「お神楽博士」で著名な本田安次名誉教授の若き弟子の渡辺伸夫先生（当時民俗芸能学会理事、現在他大学教授）に講座の進行を全面的にお任せしました。開講の6月には先生の後輩の高山茂先生（全上理事、現在他大学教授）とお二人でスタートし、無事8月に終了。

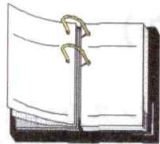
その8月1日に大迫の早池峰神社の例大祭があると紹介され単独で現地に飛びました。

そこから民族芸能学会に入会しました。

(2005年5月2日)



04年11月孫の七五三



今月の予定

5月7日(土) 役員会
雑学講座
テニス同好会
カラオケ同好会
国分寺稲門会総会
8日(日) 園芸の会
西東京稲門会総会
10日(火) ヨガ同好会
22日(日) オール早稲田囲碁祭
ヨガ同好会
調布稲門会総会



編集局だより

編集局：井垣、伊藤

- 爽やかな季節になってきました。その割りに暗いニュースが多いのは何故でしょうか。技術に対する確信が揺らいでいます。団塊の世代が定年を迎える07年問題というのが心配されています。本当に大切な技術というものが次の世代にきちんと受け継がれて行くのでしょうか？
- 私の仕事の医療機器の分野では、この4月1日から薬事法の改正があって、大きく制度が変わりました。ところがこの改正、大幅に作業が遅れていて予定より2～3月遅れていると言われています。1月もたった今現在、新しい医療機器の届け出が出来ない状態にあります。今まで届け出業務を担っていた東京都は予定通り3月末で終了し受け継いだ独立行政法人は厚労省から通知が出ないので受け付け出来る状態にないのです。電子申請システムというのが有るのですが、これもまた細目が決まっていないので、入力するとエラーになってしまいます。これって結構怖い話だと思いませんか？

(伊藤)

○ 次号の原稿締め切りは5月28日(土)とさせていただきます。(6/4発行予定)

- 八国山の緑もしつとりと落ち着いてきました。木々を揺るがす風の音も若葉達の青春謳歌の合唱の様に聞こえます。鳥たちも良い伴侶に巡り会えたのか、さえずりにゆとりが感じられるのも5月ならではのことでしょうか。
- それに引き替え人間界の相も変わらぬ喧噪ぶりは、如何ともしがたいものがあります。なまじ脳細胞が発達した為の報いなのでしょう。大きな宇宙の輪廻の中に草木や動物と同様に生かされているという諦観を今少し持ちたいものです。
- などと、仙人みたいな事を言っておりますが、坪庭の土をもたげる細竹の竹の子を絶対に許さないぞと思い、芝の間にこっそりと勢力を伸ばす雑草の殲滅作戦に今日も頑張るぞと、他愛もないことに人生を過ごしている自分は何なのでしょう。
- ニュース100号まであと2回、勝手に決めさせて頂いた自分の責任区間ですが、中継所に次の走者がいるのかどうか……。そろそろトレーナーを脱いで、たすきを受け取る準備をお願いします。あなたの出番ですよ。これを読んでも ア・ナ・タ。

(井垣)